

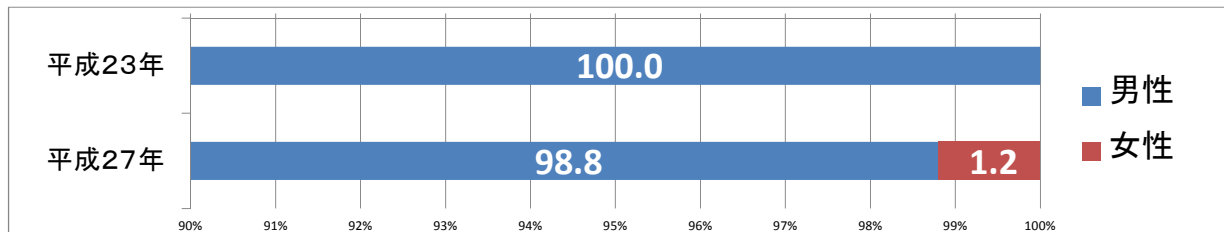
前回調査との比較

問3 現在、自治会長は男性ですか、女性ですか？

3. 自治会長の性別 (数量) (%)

No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	男性	100.0	98.8
2	女性	0.0	1.2
	N (%ベース)	41	81

平成23年の調査では、自治会長に女性の登用はなかったものの、今回、1.2%女性が登用された結果となった。

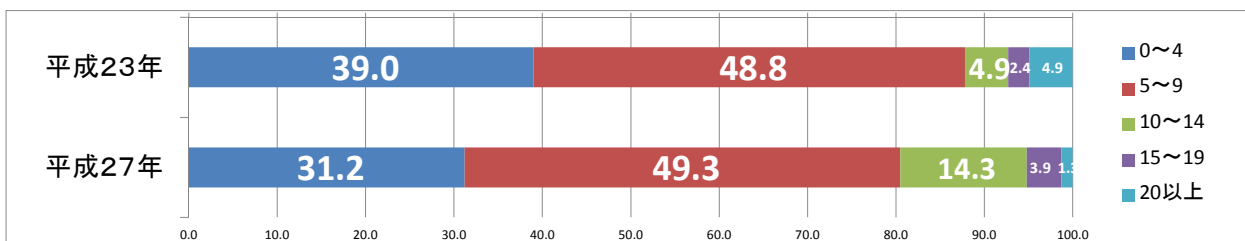


問4-3 その他の役員(自治会長、副自治会長、会計を除く)の人数を記入してください。

4-3.その他役員男性の人数 (数量) (%)

No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	0~4	39.0	31.2
2	5~9	48.8	49.3
3	10~14	4.9	14.3
4	15~19	2.4	3.9
5	20以上	4.9	1.3
	N (%ベース)	41	77

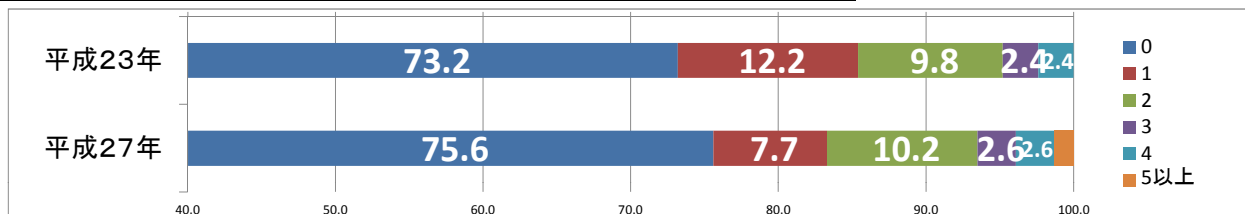
10~14人とする割合が、4.9%から14.3%と増加している一方で、20人以上とする割合は、4.9%から1.3%と減少している。



4-3.その他役員女性の人数 (数量) (%)

No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	0	73.2	75.6
2	1	12.2	7.7
3	2	9.8	10.2
4	3	2.4	2.6
5	4	2.4	2.6
6	5以上	0.0	1.3
	N (%ベース)	41	78

女性の役員がない自治会の割合が73.2%から75.6%と増加している一方で、5人以上とする割合が、前回では見られなかったものの1.3%と女性が参画している状況がわかる。

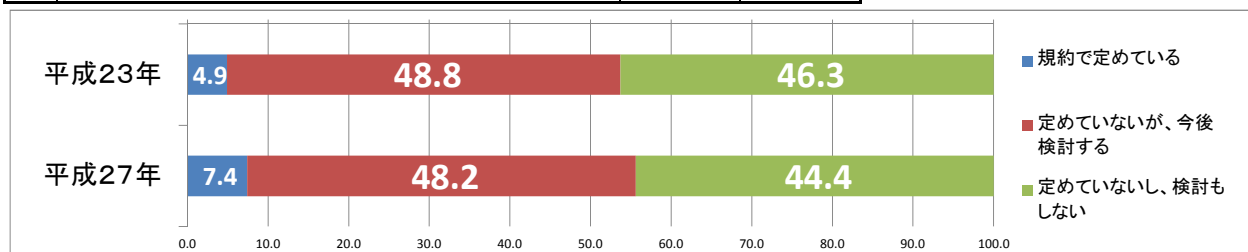


問5 あなたの自治会では、規約で女性の役員数を規定していますか？

5.規約での女性の役員数の規定 (SA) (%)

No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	規約で定めている	4.9	7.4
2	定めていないが、今後検討する	48.8	48.2
3	定めていないし、検討もしない	46.3	44.4
	N (%ベース)	41	81

女性の役員数を規定している自治会が、4.9%から7.4%へ増加している。

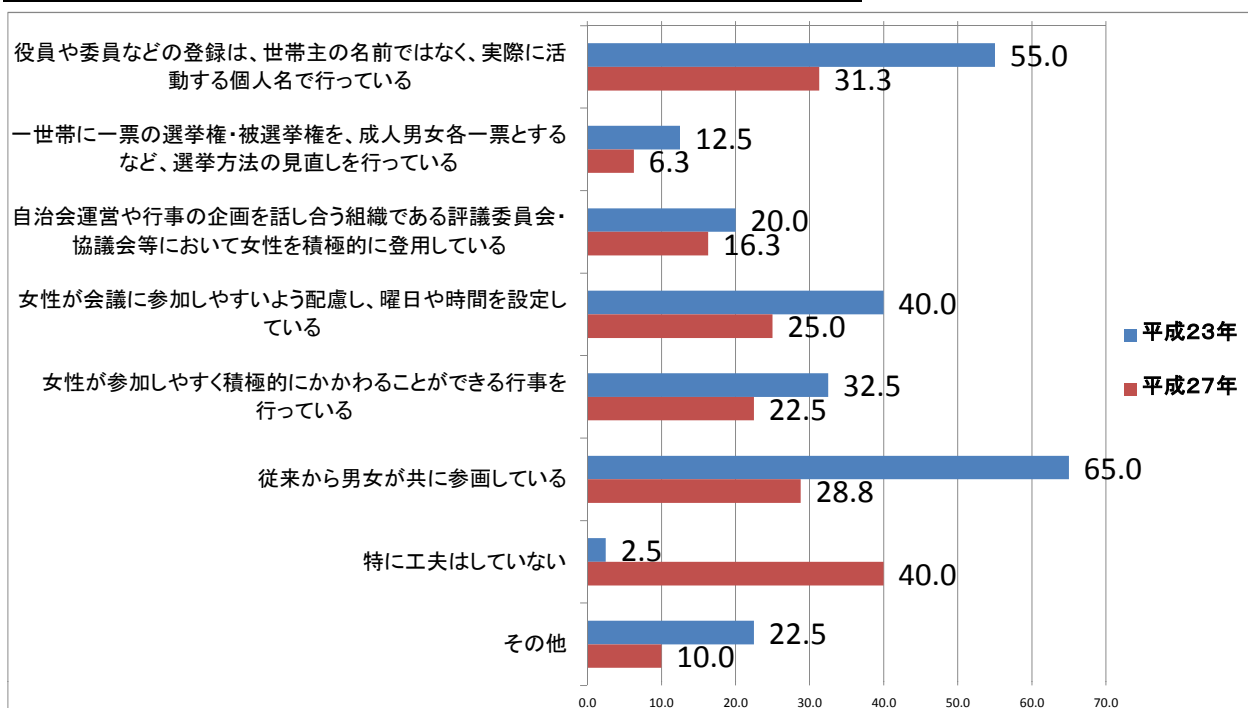


問8 あなたの自治会では、男女の区別に関わりなく自治会運営に携わることができるような取組や工夫をしていますか？（複数回答可）

8.男女の区別に関わりなく取組や工夫 (MA) (%)

No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	役員や委員などの登録は、世帯主の名前ではなく、実際に活動する個人名で行っている	55.0	31.3
2	一世帯に一票の選挙権・被選挙権を、成人男女各一票とするなど、選挙方法の見直しを行っている	12.5	6.3
3	自治会運営や行事の企画を話し合う組織である評議委員会・協議会等において女性を積極的に登用している	20.0	16.3
4	女性が会議に参加しやすいよう配慮し、曜日や時間を設定している	40.0	25.0
5	女性が参加しやすく積極的にかかわることができる行事を行っている	32.5	22.5
6	従来から男女が共に参画している	65.0	28.8
7	特に工夫はしていない	2.5	40.0
8	その他	22.5	10.0
	N (%ベース)	40	80

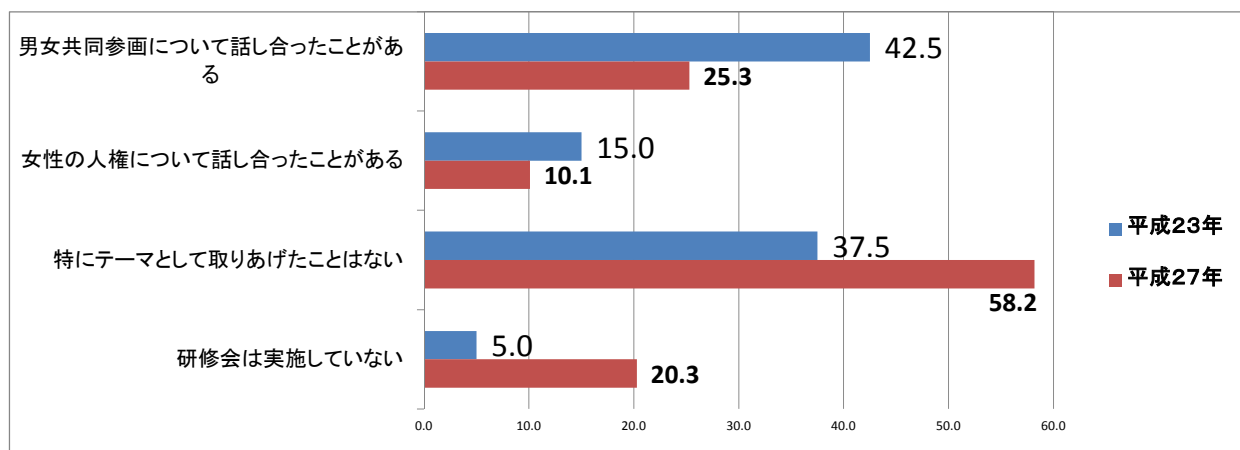
全体的に項目ごとに割合は減少しているが、「特に工夫はしていない」とする回答が2.5%から40%へと増加している。



問9 あなたの自治会の地区懇談会などの研修会で、男女共同参画について話し合ったことはありますか？（複数回答可）

9.自治会での話し合い		(SA)	(%)
No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	男女共同参画について話し合ったことがある	42.5	25.3
2	女性の人権について話し合ったことがある	15.0	10.1
3	特にテーマとして取りあげたことはない	37.5	58.2
4	研修会は実施していない	5.0	20.3
	N (%ベース)	40	79

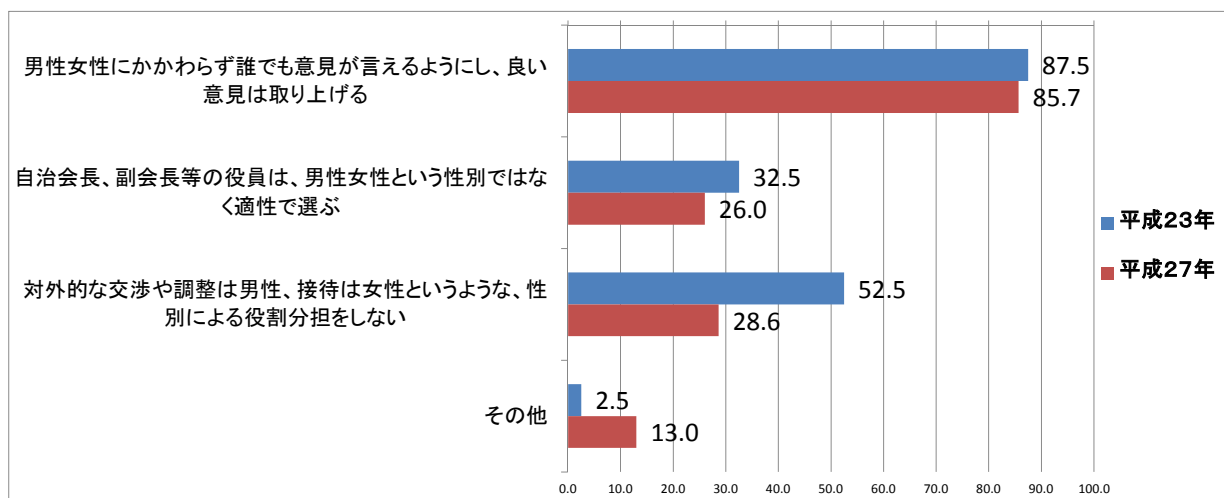
「男女共同参画について話し合ったことがある」とする回答は42.5%から25.3%へ減少している。その一方で、「特にテーマとして取りあげたことはない」とする回答が37.5%から58.2%へと増加している。



問10 男女共同参画社会を実現するために、現在自治会として取り組んでいることは何ですか？（複数回答可）

10.自治会として取り組んでいること		(SA)	(%)
No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	男性女性にかかわらず誰でも意見が言えるようにし、良い意見は取り上げる	87.5	85.7
2	自治会長、副会長等の役員は、男性女性という性別ではなく適性で選ぶ	32.5	26.0
3	対外的な交渉や調整は男性、接待は女性というような、性別による役割分担をしない	52.5	28.6
4	その他	2.5	13.0
	N (%ベース)	40	77

自治会長、副会長等の役員は、「男性女性という性別ではなく適性で選ぶ」とする回答が32.5%から26%へ減少している。また、「対外的な交渉や調整は男性、接待は女性というような、性別による役割分担をしない」とする回答が52.5%から28.6%へと大きく減少している。

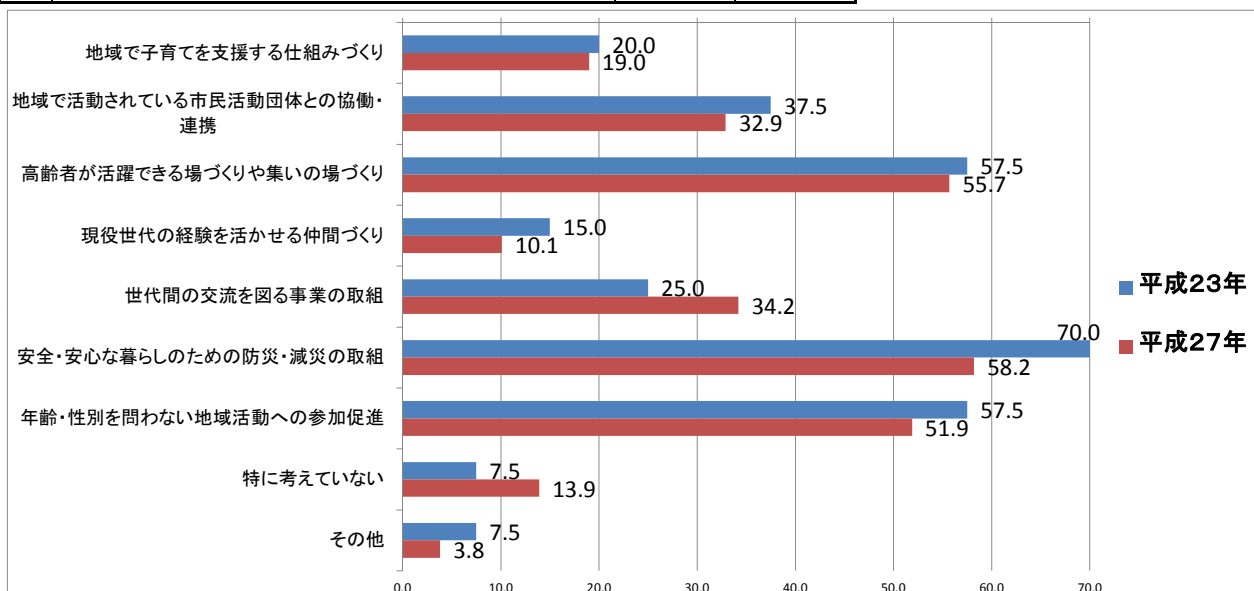


問11 今後、自治会として重点的に取り組んでいきたいことはありますか？（複数回答可）

11.自治会として重点的な取組 (SA) (%)

No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	地域で子育てを支援する仕組みづくり	20.0	19.0
2	地域で活動されている市民活動団体との協働・連携	37.5	32.9
3	高齢者が活躍できる場づくりや集いの場づくり	57.5	55.7
4	現役世代の経験を活かせる仲間づくり	15.0	10.1
5	世代間の交流を図る事業の取組	25.0	34.2
6	安全・安心な暮らしのための防災・減災の取組	70.0	58.2
7	年齢・性別を問わない地域活動への参加促進	57.5	51.9
8	特に考えていない	7.5	13.9
9	その他	7.5	3.8
	N (%ベース)	40	79

「安全・安心な暮らしのための防災・減災の取組」とする回答が前回、今回とも最も高い割合となった。また、「世代間の交流を図る事業の取組」とする回答が、25%から34.2%へと増加した。



問12 男女共同参画社会によるまちづくりを推進するために、自治会として取組を行うお考えはありますか？（複数回答可）

12.自治会として取組を行う考え (SA) (%)

No.	カテゴリ	平成23年	平成27年
1	取組を行いたい	21.1	19.2
2	いずれは取組を行ってもよいと考えている	52.6	51.3
3	取組を行う予定はない	26.3	16.7
4	すでに取り組んでいる		12.8
	N (%ベース)	38	78

「取組を行う予定はない」とする回答が26.3%から16.7%へ減少している。また、平成23年の調査項目にはなかった項目で、「すでに取り組んでいる」とする回答が、12.8%の自治会からあり、1割程度の自治会で、何らかの取組をされていることがうかがえる。

